

臨時農業生産情報

(雷と突風及びひょうに対する技術対策)

令和4年6月1日

青森県「攻めの農林水産業」推進本部

青森地方气象台発表(2022年6月1日16時20分)「雷と突風及びひょうに関する青森県気象情報 第1号」によると、青森県では、2日昼過ぎから夜遅くにかけて、大気の状態が非常に不安定となる見込みです。竜巻などの激しい突風、落雷、ひょう、急な強い雨に注意してください。

今後、強風等による農作物への影響が懸念されますので、気象情報に十分注意し、次の点に留意して、被害の未然防止と軽減に努めてください。

1 りんご・特産果樹

- (1) おうとうの雨よけ施設やぶどうのハウス施設、りんごのトレリスなどの破損・倒壊を防ぐため、マイカ線等の締め直しや支柱等による補強を行う。
- (2) りんごのわい化樹や幼木は、支柱への結束状況を点検し、ゆるんでいる場合は再度結束する。

2 野菜・花き・畑作

- (1) ビニールハウスやトンネルでは、倒壊したり被覆資材が飛散しないよう施設等の点検、補修を行うとともに、マイカ線や支柱などで補強する。
- (2) マルチ資材は、飛散しないよう土でしっかり固定する。
- (3) 施設周辺やほ場に排水溝を設け、排水対策に努める。
- (4) 降ひょうの被害を受けた場合は、病気が発生しやすくなるので、病気が蔓延しないよう、薬剤を散布する。

3 水 稲

4～5cm程度の適水位を維持しながら排水できるよう、ほ場の排水口で調節するとともに、排水路の点検・整備を徹底する。

4 畜 産

- (1) ロールベールサイレージは、ストレッチフィルムの破損を防ぐため、ブルーシート等で覆う。
- (2) 畜舎等は、破損を防ぐため、支柱等で補強するとともに、シャッターや窓などを完全に閉める。



報道機関用提供資料	
担当課 担当者	(りんご・特産果樹) りんご果樹課生産振興グループ GM 白川 裕 (野菜・花き) 農産園芸課野菜・花き振興グループ【発行元】 GM 木下 均 (水稲・畑作) 農産園芸課稲作・畑作振興グループ GM 成田 真樹 (畜産) 畜産課経営支援グループ GM 木村 勉
電話番号	(りんご・特産果樹) 直通 017-734-9492 内線 5092 (野菜・花き) 直通 017-734-9485 内線 5076 (水稲・畑作) 直通 017-734-9480 内線 5073 (畜産) 直通 017-734-9496 内線 4814
報道監	農林水産部 次長 蛭名 芳徳(内線:4966) 次長(農商工連携推進監) 成田 澄人(内線:4967)

【おしらせ】

青森県では、臨時農業生産情報をパソコンやスマートフォンにメール配信するサービスを実施しています。青森県農業情報のホームページ「アップルネット」からお申し込み下さい。

県民の皆さまへのお願い
新型コロナ感染拡大防止



<https://www.pref.aomori.lg.jp/koho/covid19kakudaiboushi.html>